

## 応化三期のクラス会報告

昭和 30 年応化卒 広田 貞雄

今回のクラス会は平成 21 年 11 月 10 日、横浜桜木町のワシントンホテル内マーメイドで行われた。16 名の懐かしい顔がそろった。

最年少者でも年度内には喜寿を迎え、ほとんどのものがすでに現役を離れ、趣味に、旅行に、スポーツに余生を楽しむ近況を交換した。学生時代からこのクラスには変わり者が多かったが、趣味と言っても平凡なものではないことが分かった。プロ顔負けの写真家、水彩画家（最近写実派から印象派に転向しつつある）、若者に交じて和太鼓をたたく者（さすがに体力の限界を感じるといふ）、沖縄に行ってスキューバダイビングをやったなどと言っている者もいた。奥さんと連れだって海外旅行をする者（それもチベットのラサまで行ったとか）、千葉の山合いに住居を移し、広い敷地にアンテナを張り巡らして無線通信を楽しんでいるそうだ。中には外国人に日本語を教えている者（これは現役と言えるかもしれない）、現役と言えども中国で事業を展開している者もいてさすがに若々しく見える。筆者など大いに触発された。

お互いに健康の問題には共通の関心があり、また、共通しているのは半世紀以上も昔の学生時代の思い出であった。2 時間あまりも語り合う中で、白髪の老人たちも学生の顔になっていた。

